

4. 海上保安庁

海難の現状について

- ・ 平成21年における海難船舶隻数は2,545隻
- ・ 平成18年から21年までの船舶事故隻数は、それ以前の5年間と比較し6.7%減少
- ・ 全海難隻数の約7割がプレジャーボート・漁船等の小型船舶による海難
- ・ 小型船舶の海難は増加傾向にあるものの、全体的にはほぼ横ばいで推移

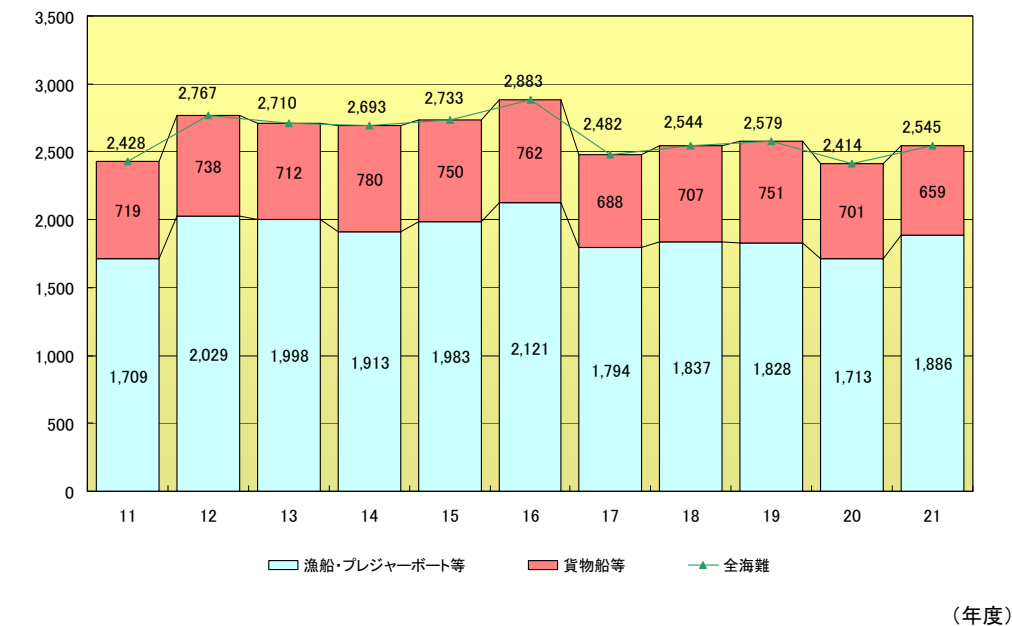


小型船舶の海難防止が重要課題

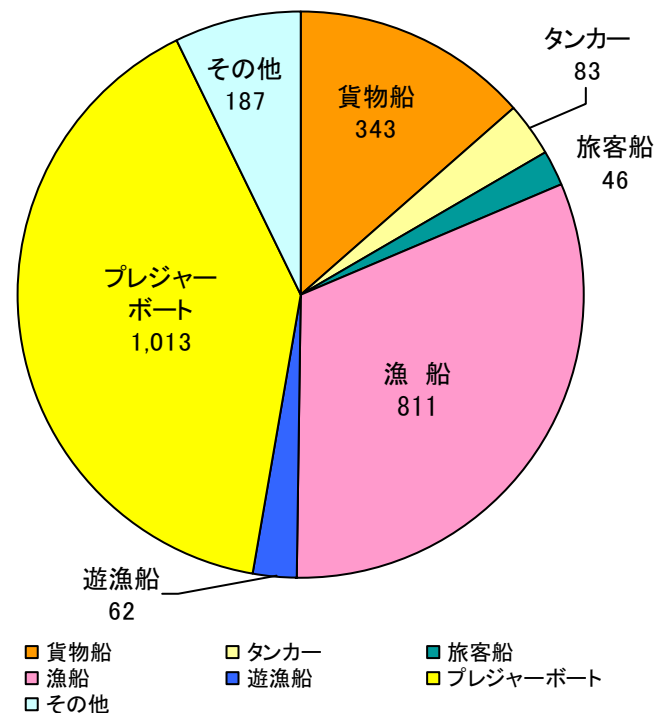


ヘリコプターによる吊上げ救助

【 海難船舶隻数の推移 】



【 船舶種類別による事故隻数の推移 】



小型船舶の安全対策の推進

1. 安全指導等の推進

- ◇ 海難防止講習会、訪船指導等による海難防止思想の普及啓発
- ◇ 関係省庁連絡会議の開催（情報・意見交換、連携強化）
- ◇ 海上安全指導員など民間有志との連携強化



海上安全指導員との
合同パトロール



関係省庁
海難防止連絡会議

2. 小型船舶向け海上安全情報の提供強化

小型船舶向けホームページの充実、携帯メール配信機能等の活用等を通じ、気象・海象の急変や航路障害物の存在をリアルタイムに認知できるよう、アクティブな情報提供体制を整備することで小型船舶に対する安全対策の充実を図る。

